

## The Netherlands

### internal affairs and international endeavors

#### Mr. Geert André Rinkel (オランダ)

人口や面積では小国でありながら、古くから世界を股にかけて活躍し、日本にも西洋文明を伝えて大きな影響を与えたオランダ。今回はその国から来日した Geert André Rinkel さんのスピーチです。低地という地理的条件、言語、都市、王室、各種お祭りなどの文化、さらに 4 世紀にわたる日本との関係について多くの写真、絵図を使って語ってくれました。以下はスピーチの概要です。

#### 地理

オランダは東にドイツ、南にベルギー、北西に北海がある立憲君主制の国で 12 州から構成されている。アンドレさんは東部ヘルダーラントの生まれで、自転車でドイツに行ける距離ということです。

#### 国名の呼び名

オランダの国名は、国内では Nederland/Holland /Nederlands と言い、英語では the Netherlands/ Holland/ Dutch という。

日本語ではオランダ。この呼称は日本の戦国時代以来定着しているので、オランダ政府はそれで OK にしている。Holland→ Holanda→オランダになった。

#### 国土

オランダはライン河口に位置し、国土の 4 分の 1 が海面下。干拓で陸地や耕地を作ってきた。本土で一番高い山がファールス山で 332 ㍎。カリブ海のオランダ領サバ島にあるシーナリー山が 887 ㍎で最高峰。

オランダ本土の中央部に位置するフレヴォラント州は堤防を築き排水して作った干拓地で、ダムと運河で築かれている。その面積は淡路島のほぼ 2 倍。オランダは man made island とされる。



#### André さん

1989 年オランダ生まれ。ベルギーのルーベン大学でジャパノロジー（日本研究）を学んだあと交換留学生として来日、関西大学で学ぶ。ベルギーの女性と結婚。いったん帰国後 2015 年から再来日。

国土の広さ(欧州部)は 4 万 1865 平方キロ、人口は約 1740 万人。

### 言語

言語はオランダ語とフリジア語。フリジア語は英語に最も近い言語と言われる。オランダ語で

Hij is een dokter en zij is een student は、

英語では

He is a doctor and she is a student

になるなど、アンドレさんはいくつかの類似する文章を示し、言葉が変化してゆく面白さを示しました。

このほか、カリブ海のオランダ領・自治領の島ではオランダ語や英語のほかアフリカ系言語、ポルトガル語、スペイン語などがミックスしたクレオール語が話されている。

### アムステルダムとハーグ



アムステルダムの街並み。  
運河と縦長の建物が特

オランダ最大の都市は首都アムステルダムで、網の目状に広がる運河の町。幅の狭い高い建物が特長的だ。国立美術館にはレンブラントの「夜警」やフェルメールの絵がある。

ハーグには政府関係機関、各国大使館などの建物が多く、事実上の首都といわれる。この町にあるマウリッツハイス美術館には有名な「真

珠の耳飾りの少女」などの絵がある。

オランダと言えば風車が有名。流れ込んできた水を、堤防の外へ排水して陸地や耕地を作るのが目的だった。その後、パワフルな風車が出来て木材の切断、加工、製紙等にも使われる。

チューリップを初めとする花卉、野菜、果物が生産され世界有数の農



ハーグ。国会、ノールダイнде宮殿(女王様の執務室)、ハウステンボス宮殿などがある

産物輸出国になっている。

## 王室



オランダ王国はウイレム I 世 (1815-40) 以来 8 人の国王(女王)が続いている。現在のウイレム・アレキサンダー国王(2013-現在) = 写真左 = は飛行機のパイロットでもある。日本では女性天皇を認めるべきかの議論があるが、オランダでは早くから女王がいた。今の国王は

アルゼンチンの女性と結婚して 3 人の子供がいるが女の子ばかりだから、次は女王になるだろう。

## 祝祭日

3人の王たちの日 (3kings day) 1月6日

キリスト生誕の日に東方から訪ねてきた 3 人の賢者 (博士) が祝福に来たことにちなむお祝い。

カーニバル 2-3 月 (南部に多い)

復活祭 3-4 月

花のパレード 春

アムステルダム・プライド 8 月の初め

これは LGBT (性的マイノリティの総称) の人たちのフェスティバル。人間の平等を守り、祝う祭りだ。オランダは早くから同性同士の結婚を認め、法制化した。

シント・ニコラス 12 月 5 日

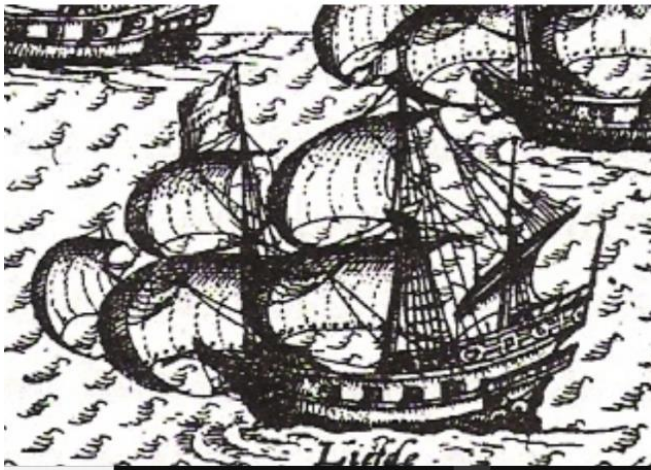


花のパレード(上)とアムステルダム・プライドの祭り



子供たちにプレゼントを与える  
クリスマス 12月24-26日  
新年 1月1日

## オランダと日本



大航海時代の1600年(関ヶ原の合戦の年)、オランダ船「リーフデ号」が大西洋と太平洋を越えて日本に漂着。乗っていたヤン・ヨーステンは徳川家康に仕えることになり、現在の東京駅近くに屋敷を与えられた。日本名を「耶楊子(やようす)」と称したことから、これがなまって「八重洲(やえす)」になった。ヤン・ヨーステ

日本に漂着したオランダ船、リーフデ号

ンの胸像と漂着までの航路を示すパネルが東京駅八重洲地下街にある。

同じリーフデ号の乗組員だった英国人のウィリアム・アダムスは日本名を三浦按針と名乗り、家康の外交顧問の役割を果たした。

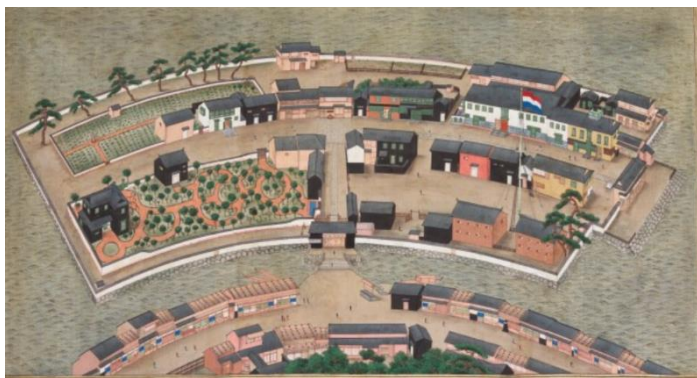
1609年から日本との貿易が始まり、まず、長崎・平戸で、1641年からは出島のオランダ商館を通じて行われた。オランダ商館長は初期には毎年、1790年以降は4年に1度、江戸に詣で時計、望遠鏡、薬、回転式拳銃、珍獣などを将軍に献上した。

幕末に来日したシーボルトと深い親交があった絵師、河原慶賀は当時の日本の風俗、風景、植物画、オランダ人などの肖像を、写真のように精密に描き、日本の内情をヨーロッパに伝えることになった。オランダ商館長、Hendrik Doeffは日本での回想録を残しており、イギリス人の作家、David Mitchellは長崎の出島を舞台にした小説を書いた。



リーフデ号の航路とヨーステンの胸像(右)

幕末、医者で蘭学者だった緒方洪庵が大阪に適塾（私塾）を開いた。もとは医学校だったが塾生たちはオランダからもたらされた最新の学問、技術などにも大きな興味を抱き、蘭学塾になった。塾生の中に明治初期に活躍した福沢諭吉、大村益次郎らがいる。



河原慶賀が描いた出島のオランダ商館とオランダ人など



適塾